

一般質問(5)、用語の解説、議会 NEWS

避難時要配慮者対策を急げ！  
公共施設のプラごみ削減に着手を

後藤 ゆう子(ネット)

**質問** 自主避難所開設に当たり、災害時要配慮者、避難行動要支援者へは特別な対応をとったのか。

**答弁** 自主避難所は避難指示等を発令する際に開設する指定避難所とは異なるので、今回は避難支援等を実施しなかった。

**意見** 災害被災地では、65歳以上の高齢者の死亡率が6割、障がいのある方の死

**答弁** ここ数年約3千600から3千800kgで推移している。500ml入りペットボトルに換算して、年間約12万本、1日当たり約350本が公共施設から排出されているとも言える。

**質問** プラスチックごみ削減のため、公共施設からペットボトルやレジ袋等の取り扱いをやめていくべきと考えるが見解は。

**答弁** 削減に向けて、他自治体の事例を参考に調査・研究をしていく。

介護者を孤立させない地域へ！  
ケアラー支援の制度をつくらう！

かとう 涼子(ネット)

**質問** 自主避難所設置に際し、なぜ避難所運営協議会に協力を求めなかったのか。

**市長** 計画に規定がなく、けが等補償の課題もあった。意見 共助と公助の線引きが曖昧でわかりにくい。公助の役割を明確化し、地域のために行動する市民をもっと支えるべきだ。

**質問** 在宅介護に疲れ、孤立するケアラー(介護者)が地域に数多く存在する。

**意見** 心の健康や学校生活に影響を及ぼしている場合もあると認識している。専門職と連携し対応している。

**意見** 全てのケアラーを地域で支える制度が必要だ。

**市長** 家族会を立ち上げ、相談事業も推進してきた。質問 高齢者に限らず、障害者やひきこもり等の家族を世話する人もケアラーだ。家族の世話や家事を担う子ども(ヤングケアラー)の存在を、教育機関は把握しているか。

**部長** 心の健康や学校生活に影響を及ぼしている場合もあると認識している。専門職と連携し対応している。

**意見** 全てのケアラーを地域で支える制度が必要だ。

用語の解説
\* O.A.(Child Assault Prevention) 子どもへの暴力防止の頭文字をとったもので、子どもがいじめ・虐待・体罰・誘拐・痴漢・性暴力などさまざまな暴力から自分の心とからだを守る暴力防止のための予防教育プログラム。
\* OK西東京(オンゴト×カイギ西東京) 西東京市の創業入り口支援、交流の場として田無庁舎前に2019年11月に誕生した女性専用スタジオとオフィス機能を備えた施設。
\* マイナポイント制度 令和2年度実施予定のマイナンバーカードを活用した消費活性化策で、一定額を前払い等した方に対して、マイナンバーカードを活用したポイントであるマイナポイントで国で付与するもの。
\* タイムライン 災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況をあらかじめ想定し共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をやるか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理した計画。

職員は法・条例に従いつつ、  
課題を見つけて解決を目指せ！

森 てるお(無所属)

**質問** さまざまな市民要望に対し、法・条例にない、予算がないと紋切り型の対応をするのではなく、どうすれば実現できるかを職員に考えてもらいたい。職員は専門家だ。仕事を進めていく上で、こうすればもっとよくなる、こんな工夫ができる、などと気づいたことがあるはずだ。幼児教育・保育の無償化について、

**答弁** 国の考え方を基本的に制度を構築した。説明会は市外施設も含めて行った。国・都の対象外施設は市独自の制度をつくった。

**質問** 無償化で施設側にメリットはあるのか。

**答弁** 一義的に無償化の制度に乗ってもらうことでは

進める上で気になった、あるいは気をつけたことはあるか。

**答弁** 被保護世帯は横ばいだが、抱える課題が複雑化している。複合的な課題に複数のプログラムを組み合わせて対処している。

**意見** 多岐にわたって仕事が増えている。職員の増員を考えていく必要がある。

とんが対象になった。意見 保護者の支払額が減って、その分延長保育の需要が増えた。労働強化になり職員の離職が増えたとも聞く。研究してもらいたい。

生活保護について気になることはどうか。

議会 NEWS 第8回議場コンサートを開催しました！



開催日時 12月2日(月)午前10時  
開催場所 議会棟3階 議場  
演奏者 東京ニューシティ管弦楽団(弦楽アンサンブル)  
来場者数 94人

演奏曲目 アイネ・クライネ・ナハトムジークK525から(モーツァルト)  
弦楽八重奏曲 op20 から(メンデルスゾーン) など

市民の皆さんに議会活動についての理解を深めていただくことを目的に、西東京市議会主催による第8回目の議場コンサートを開催しました。当日は94人と多くの皆さんにお越しいただきました。

バイオリン、ピオラ、チェロの美しい音色に会場からは盛大な拍手が送られました。アンコール曲の市歌「大好きです、西東京」は初めて聞いたという方が多く、大変好評でした。

このイベントが議会を身近に感じていただけるきっかけとなったならば幸いです。

(西東京市ホームページから過去に開催された議場コンサートを視聴することができます。)



★★★ 皆さんのコンサートの感想は? ★★★

69人の方がアンケートにご回答くださいました。ご協力ありがとうございました。

♪ 本日の議場コンサートはいかがでしたか?  
よかった.....68人  
ふつう.....1人

【主な感想】  
・議場に初めて入ることができてよかった。こういう機会がないとなかなか来られないのでいいきっかけになりました。  
・他市の友達に自慢できる話題ができた。西東京市をアピールできる。  
・西東京市の歌があることを知らなかったが、とても良い曲で良かった。

♪ これまでに市議会にお越しいただいたことはありますか?  
ある(傍聴・コンサート・その他).....39人(複数回答)  
ない.....35人 ※無回答1人

♪ 西東京市議会に望むことは?(複数回答)  
・市民が議会に関心を持ちやすくなること.....35人  
・議会の活動や議論がより活発になること.....27人  
・議会の情報を積極的に発信すること.....23人  
・市民と議員の意見交換の場を設けること.....22人  
・その他.....5人

【主な意見】  
・議会が高齢者にも身近になる方法を考えてほしい。  
・議員と市民が身近に話ができる場をつくってほしい。  
・未来を見据えた行政をお願いします。